

有害プランクトン情報(八代海)

調査日 調査機関
 令和3年(2021年)9月14日 鹿児島県水産技術開発センター
 令和3年(2021年)9月15日 熊本県水産研究センター
 検鏡方法:濃縮検鏡

【状況】

低密度ですが、シャットネラ属が八代海全体に分布していることが確認されました。コクロディニウムは2定点で確認されました。

定点番号	調査定点	調査機関	採水方法	シャットネラ属	コクロディニウム ホリクリオイテス	備考:通常検鏡での細胞数
1	戸馳島沖	熊水セ	柱状	0.001	-	
2	大築島北	鹿水技セ	柱状	0.010	-	シャットネラ属 5m 1細胞
3	姫戸沖	熊水セ	柱状	0.008	-	シャットネラ属 2m 0.2細胞
4	田浦沖	鹿水技セ	柱状	0.011	-	シャットネラ属 0m 1細胞
5	津奈木沖	熊水セ	柱状	0.016	-	
6	水俣沖	鹿水技セ	柱状	-	-	
7	芦北地先	熊水セ	柱状	0.003	-	
8	津奈木地先	熊水セ	柱状	-	-	
9	御所浦島南	熊水セ	柱状	0.002	-	
10	牧島・眉島南	熊水セ	柱状	0.008	-	
11	大多尾沖	熊水セ	柱状	0.010	-	シャットネラ属 2m 0.4細胞
12	宮野河内湾口沖	熊水セ	柱状	0.005	-	
13	楠浦湾	鹿水技セ	層別	0.007	0.019	
	楠浦湾5m	鹿水技セ	層別	-	0.002	
A	姫戸ブイ0m	鹿水技セ	層別	0.007	0.006	
	姫戸ブイ5m	鹿水技セ	層別	0.026	-	
C	大多尾ブイ跡	-	柱状	-	-	

【備考】

※本調査は熊本県水産研究センター、鹿児島県水産技術開発センター、東町漁業協同組合による共同調査です。

※数字は検査結果を濃縮倍数で割り戻し、海水1mL当たりの細胞数に換算した値です。

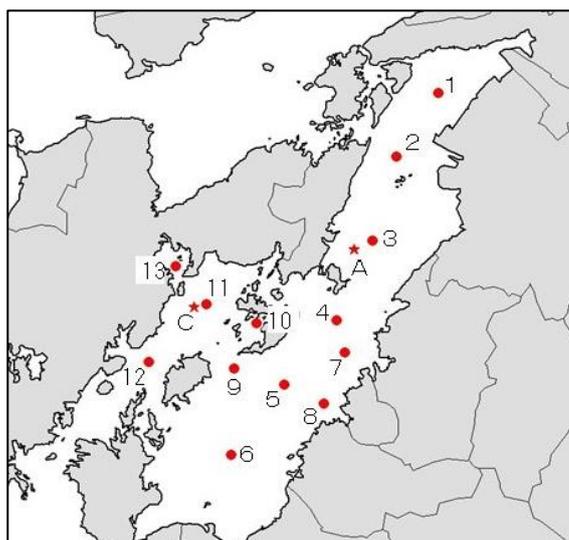


図 調査定点

表 警報等の発令基準
(海水1mL当たりの細胞数)

種類	注意報	警報
シャットネラ属	5以上	10以上
コクロディニウム ホリクリオイテス	100以上	500以上